

九州がんセンター外来タイムス 5月号

国立病院機構九州がんセンター

平成27年5月1日発行

(2ヶ月に一度発行します。)

九州がんセンター外来タイムスについて

・当院では、広報活動のひとつとして外来などに来院された患者さん、ご家族の皆様幅広く当院の情報や医療の情報などについてお知らせするため、今月より本誌を発刊することといたしました。

お気軽にお取りいただき、御拝読いただければと考えております。

なお、本誌の中に患者さんのコーナーも設け、皆さんからの俳句や川柳などもご紹介したいと考えておりますので、遠慮なくご投稿ください。投稿方法については裏面にてお知らせいたします。



当院の医療機器についてのご紹介

・皆さんご存じでしょうか、当院には九州でも1台～2台しかない医療器械があることを。

当院には、数多くの医療器械がありますが1年前に世界レベルの次世代型高精度放射線治療機器 (True Beam STx) を導入し治療を行っています。

この放射線治療機器は未だ他の医療機関には普及していません。

・本機器は、腫瘍の形状に最も適合した精度の高いピンポイント照射を行うことができる機能を持っています。

機器が回転しながら放射線を照射する部分を自動的に腫瘍の形そのままに変化します。

治療に要する時間は1～2分程度であり、患者さんに優しい世界最先端の治療ができます。

外科手術が難しい部位にある病変に対しても治療が可能となります。

したがって、転移性脳腫瘍、聴神経腫瘍、骨膜腫、下垂体腫瘍、神経腫瘍、脳動静脈奇形などに効果的です。また、呼吸同期機能を有しているため、肺などの生理的な動きがある次のような疾患にも対応が可能となっています。原発性肺がん、転移性肺がん、肝細胞がん、転移性肝がんなどです。

そのほか、頭頸部がん（上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、喉頭がん、上顎洞がん、口腔がん）、食道がん、子宮頸がん、前立腺がんにも治療効果があります。



端午の節句について

端午の節句について述べさせていただきます。

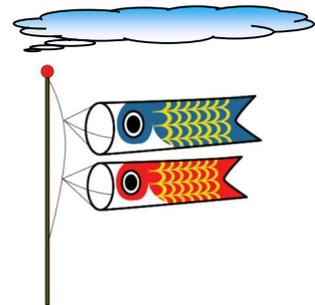
「端午の節句」は5月5日にあたり、「菖蒲（しょうぶ）の節句」とも言われています。

強い香気で厄を祓う菖蒲やよもぎを軒につるし、また菖蒲湯に入ること無病息災を願いました。

また、「菖蒲」を「尚武（しょうぶ）」という言葉にかけて、勇ましい飾りをして男の子の誕生と成長を祝う「尚武の節句」でもあります。「端午節」は、春節・中秋節に並び、中国の三大伝統節句とされており、とても重要な祝日として考えられています。端午の節句は中国から由来しているようです。

「端」とは「はじめ」という意味があり、「端午」とは「午のはじめ」のことであり、十二支を各月にあてはめた時「午の月」は5月ということになり、5月のはじめ初旬を意味するようです。

この旧暦の5月5日、戦国時代の「楚」の愛国詩人・屈原が汨羅（べきら）という川に身を投じ、屈原の遺体が魚に食べられないように、川に粽（ちまき）をまいたことから、この日に粽を食べるようになったとも言われています。



頭の体操コーナー

• ここからは頭の体操を行うコーナーです、是非参加してみてください。

（初級編）

- 1、通るときに閉まって、通らないときに開いているものは何？
- 2、たぬきの宝箱には何が入っている？

（中級編）

- 1、いつも何かにチャレンジしている国はどこ？
- 2、おじいちゃんとする球技は何？
- 3、八百屋さんがトラックにピーマン、トマト、ナス、きゅうりを積んで高速道路を走っています。急カーブであるものが落ちました。さて、それは何？

• 初級編、中級編と回答できましたでしょうか。

回答は本誌の下の方にありますのでご覧ください。

本誌の冒頭でも申し上げましたとおり、皆さんからの俳句や川柳などもご紹介したいと考えておりますので、遠慮なくご投稿ください。投稿方法については、当院の外来師長、医事係にご提出いただければ幸いです。

皆様方のご投稿をお待ちしております。

解答（初級編1 踏切、初級編2 からです、中級編1 朝鮮、中級編2 ソフトボール、中級編3 スピード）
—九州がんセンター広報部会—